

2018年8月6日

関係各位

千代田化工建設株式会社
IR・広報・CSR部**ドンギ・スノロ LNG 社向け AI 技術の提供について**

千代田化工建設株式会社(本社:横浜市、代表取締役社長:山東 理二、以下「当社」)は、ドンギ・スノロ LNG 社(本社:インドネシア共和国ジャカルタ、代表取締役社長:西村 智昌、以下「DSLNG 社」)と、DSLNG 社が保有する LNG プラント向けに生産効率の向上を目的とした人工知能(以下、「AI」)の本開発に着手することに合意しましたのでお知らせします。

両社は LNG プラントの生産性向上に資する AI の開発に向けて協議および実証実験を行った結果、AI による LNG 増産支援が可能と判断し、本開発に移行することとしました。

本件は、DSLNG 社の過去の運転データを学習した AI が、刻々と変化するプラント運転条件下で常に最適な運転パラメータを提示することによりオペレータを支援し、生産効率の改善と LNG の増産を実現するものです。

当社は本件を業務提携先である株式会社グリッド^{*1}(本社:東京都、代表取締役社長:中村 秀樹、以下、「グリッド社」)と協業して遂行します。当社は高度なエンジニアリング技術を活かしたプロジェクトマネジメント、ビッグデータの収集・分析、LNG 増産がプラント全体に与える影響分析および AI が導き出す運転条件の精査等を担当し、グリッド社は最適解を導き出す極めて高度かつ最先端の AI の開発を担当します。

本件は、世界で初めて AI 技術(ディープラーニング)を稼働中の LNG プラントに適用する案件であり、プラント設備の改造を伴うことなく、安全かつ短期間に LNG 増産を実現できる革新的な技術です。

当社は DSLNG 社と共に本技術をいち早く導入することにより、インドネシア共和国の掲げるロードマップ「Making Indonesia 4.0」に貢献することが出来ると考えております。

当社は、デジタル技術の提供を通じて、中期経営計画「未来エンジニアリングへの挑戦」に掲げる「技術・ビジネスモデルイノベーション(デジタル社会対応・新ビジネスモデルの開発)」の実現に向けて引き続き邁進してまいります。

*1 2016年12月20日発表「AI 技術の活用・開発に関わる千代田化工とグリッドの業務提携について」をご参照ください。

以 上

この件に関するお問い合わせ先 :IR・広報・CSR部 塚本 / 横田

電話: 045-225-7734 FAX: 045-225-7748

URL: <https://www.chiyodacorp.com/jp/contact/index.php>